

1年目研修



新入職員を対象に研修を行いました。ウォークラリーやグループワークを通してチーム活動のあり方や目標を定めて仕事をする
ことを、また「患者の権利と義務に関する宣言」から患者さんの
考えや気持ちをくみ取り行動することの大切さを学びました。

【理 念】キリスト教精神に基づく「隣人愛」

【経営方針】この地域にしっかりと根ざし、住民に信頼される病院づくり



社会福祉法人 聖隷福祉事業団

医療保護施設

総合病院 聖隷三方原病院

SEIREI MIKATAHARA GENERAL HOSPITAL

〒433-8558 浜松市北区三方原町3453

TEL 053-436-1251(代) FAX 053-438-2971

おしらせ



総合火災訓練を行います

病棟での火災発生を想定した避難誘導や発生時の初期消火活動の訓練を実施します。今年の訓練場所はC4病棟を予定しています。

ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

日 時：7月19日(金)17:30~18:00

禁煙について

2019年7月1日より、「健康増進法の一部を改正する法律」の施行に伴い、ホスピス病棟内も含め、敷地内全面禁煙とさせていただきます。いわゆる「電子タバコ・加熱式タバコ」もタバコに類するものとして使用はご遠慮ください。

喫煙は、喫煙される方ご自身の健康に害を及ぼすだけでなく、その煙を吸う周りの方たちの健康にも害を及ぼします。

治療に適したきれいな環境作りのため、禁煙にご協力ください。



春の叙勲 瑞宝双光章

5月に発表された春の叙勲で、当院の臨床検査技師の彦坂百合子さんが瑞宝双光章（ずいほうそうこうしょう）を受章しました。彦坂さんは長年にわたり患者さんの立場に立ち、自身の溢れんばかりの探究心、研究心を持って多くの功績をあげてきました。

瑞宝双光章とは、日本の勲章の一つで、瑞宝章6つのなかで5番目に位置します。公務等に長年にわたり従事し、成績を挙げた方に授与されます。



七夕飾り

今年も院内に笹飾りを設置しました。あまりにも大きいのでビックリした方もいるかもしれませんが、短冊もご用意しています。是非、願いごとを書いてみてください。七夕飾りは7月8日(月)の午前中まで設置しています。

皆様の願いが叶いますように。



がん相談支援センターからのお知らせ

おしゃべり会「じゃがいも」

同じ病気を抱えている患者さんといっしょにお話してみませんか？おしゃべり会はみなさんで体験をわかちあい、支えあう会です。

参加費無料 申し込み不要

日時：7月25日(木)13:30～15:00

場所：聖隷三方原病院 第6会議室

対象：がん患者さんご家族

※女性のがんの体験者が、悩み等を情報交換するためのおしゃべりルームを紹介します。



第2回 就労に関する相談会

静岡県産業保健総合支援センターから派遣された両立支援促進員と当院の相談員がご相談をお受けいたします。

予約制

日時：7月11日(木)13:00～16:00

場所：よろず相談地域支援室

対象：がん患者さんご家族

お問い合わせ：よろず相談地域支援室内 がん相談支援センター
電話：053-439-9047

人間ドックのご案内

聖隷予防検診センター

お申し込み：

0120-938-375

【予約受付時間】

◆月～金曜日 9:00～16:30

◆土曜日 9:00～12:00

がん、肝炎、糖尿病等の疾病により 長期にわたる治療が必要な求職者の皆様へ ～ハローワーク浜松による就職支援のご案内～

悩み・不安に就職支援ナビゲーターがアドバイスします！

日時：7月23日(火)10:00～12:00

※事前予約可

場所：聖隷三方原病院 よろず相談地域支援室

お問い合わせ：医療相談室

電話：053-439-9046

※医療相談室にて予約ください

あれ!?これって...
認知症？

認知症の人には
どう接したらいいの？

認知症相談会

認知症に関する相談を、認知症看護認定看護師、医療ソーシャルワーカーがお受けします。ひとりで悩まず、ご相談ください。

日時：7月25日(木)14:00～17:00

※事前予約制、30分程度／1件

場所：聖隷三方原病院 よろず相談地域支援室

申し込み：聖隷三方原病院 医療相談室(よろず相談地域支援室内)

電話：053-439-0006

受付時間：月～金 8:30～17:00

主催：聖隷三方原病院 浜松市認知症疾患医療センター

～梅干しと焼き魚の混ぜご飯～

梅干しは6月頃に収穫された梅を塩漬けて梅雨の明けた7月下旬頃の土用の時期に天日干しをして作ります。一般的にこの時期は梅雨が明け晴天で空気が乾燥している日が多いため昔から土用干しが行われてきました。梅には疲労回復や、抗酸化作用などが期待されると言われています。丁度気温が上がって食欲が落ちてくるこの時期には、うってつけの食材ではないでしょうか。今回はご家庭で出来る、梅を使ったお手軽混ぜご飯をご紹介します。

簡単！旬のレシピ

今回は、
**「梅干しと
焼き魚の混ぜご飯」**
をご紹介します

《栄養価1人分》

エネルギー	373 kcal
たんぱく質	12.8 g
脂質	6.5 g
食塩相当量	1.3 g

2人分

さんま塩焼き半尾分(50g) 青じそ ……………5枚
 梅干し ……………2個分 しょうが ……………少々
 かつお節 ……………5g 醤油 ……………小さじ1/2
 胡麻 ……………5g ご飯 ……160g×2膳分

作り方

- ① 焼き魚は骨や腹わたを取り除き細かくほぐしておく
- ② 梅干しは種を取り除き細かく叩いておく
- ③ 青じそ・しょうがはみじん切りにしておく
- ④ 全ての材料とご飯を混ぜ合わせて完成

この混ぜご飯は鰯や鯖などの焼き魚でも、応用出来ます。青じそを青のりに変えたり、しょうがをみょうがに変えても良いでしょう。旬の薬味を使うことで、香りも良くさっぱりとした食感が楽しめるでしょう。是非一度お試しください。

栄養課 調理師 櫻井 正哉

「栄養課ニュース」を知っていますか？

病院ホームページ内にある栄養課のページにて「栄養課ニュース」を連載しています。ここでは栄養課の取り組みを写真付きでわかりやすくお伝えしています。

6月号のトピックスは、『当院の嚥下食(嚥下調整食)の紹介』です。7月号はただいま作成中。楽しみに待っててください。

ページへのアクセスは、病院ホームページ最下層のバナーをクリックしてください。



みどりちゃんのつぶやき

今年の土用の丑の日は7月27日(土)です。浜松はうなぎの産地として知られているため、皆さんにとっても馴染みのある暦でしょう。

浜松市は「うなぎのかば焼き」の一世帯当たりの年間支出金額が日本で、100年以上続く養殖うなぎの歴史もあります。浜松の名産品を食べて暑い夏を乗り切りたいものです。



「臨床検査科ってなに？」

臨床検査科
医師 森 雅紀

地域にお住まいの皆様、はじめまして。臨床検査科の森と申します。

○「臨床検査」ってなに？

皆様は病院で採血や超音波の検査をされたことはありませんでしょうか。それらが「臨床検査」に含まれます。臨床検査は、患者さんからいただいた検体を調べる検査と、患者さんの体を直接調べる生理機能検査に分かれます。

検体を調べる検査の主な例としては、大勢の方に馴染みのある採血や検尿があります。採血では赤血球や白血球の値から貧血や炎症の程度を調べたり、ナトリウムやカリウム、カルシウムなどの値から電解質のバランスを調べたりすることができます。尿検査では腎臓の異常に気付くこともできます。また、血液や尿、痰などを培養することで、病気の原因となる細菌などの微生物を調べたり、どのような抗生物質が効きそうかを調べたりすることもできます。

一方、生理機能検査には、体に超音波を当てて臓器など体の中の様子を調べる検査や、心電図の検査が含まれます。健康診断で行われることもありますね。

○「臨床検査科」では、何をしているの？

当院では、このように多くの臨床検査が日々行われています。臨床検査科では、これらの検査を行っている臨床検査部門と密に連携しながら、検査結果のチェックに関わっています。また、院内の臨床検査をこれからも効果的に行えるよう、様々な職種のスタッフと一緒に検討する場に定期的に参加しています。さらに、医学は日々進歩しますので、医学的な知識を向上させられるよう、臨床検査部門のスタッフと一緒に院内勉強会を行っています。

ささやかではありますが、このような活動を通じて、安全で質の高い医療の提供に貢献できるよう、これからも努めてまいりたいと存じます。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

